

# 田崎悦子 ピアノリサイタル

Etsko Tazaki, Piano

## ドビュッシー 前奏曲集 第1巻 全12曲

1. デルフィの舞姫
2. 帆
3. 野を渡る風
4. タベの大きに漂う音と香り
5. アナカプリの丘
6. 雪の上の足跡
7. 西風の見たもの
8. 亜麻色の髪の乙女
9. とだえたセレナード
10. 沈める寺
11. パックの踊り
12. ミンストレル

## リスト 巡礼の年 第2年 「イタリア」全7曲

1. 婚礼
2. 物思いに沈む人
3. サルヴァトル・ローザのカンツォネッタ
4. ペトラルカのソネット 第47番
5. ペトラルカのソネット 第104番
6. ペトラルカのソネット 第123番
7. ダンテを読んで：ソナタ風幻想曲

2012 **12/20** (木)

18:00 開場、18:30 開演

青山音楽記念館 (バロックザール)

*B* バロックザール  
*arocksaal*  
京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

阪急嵐山線「上桂」駅より  
西へ300メートル  
お車でのご来場はご遠慮ください

入場料：一般 4000 円、学生 3000 円  
(当日一般 4500 円、学生 3500 円)  
※ 未就学児の入場はご遠慮ください

### 《チケット取扱い》

- ◆ピティナかつらぎステーション  
TEL: 075 - 621 - 6339 または 0745 - 48 - 4156
- ◆青山音楽記念館 TEL: 075 - 393 - 0011
- ◆チケットぴあ TEL: 0570 - 02 - 9999 (Pコード 181-999)  
※セブンイレブン、サークルK、サンクスでご購入できます

### 《お問合せ》

- ◆ピティナかつらぎステーション  
TEL: 075 - 621 - 6339 または 0745 - 48 - 4156
- ◆青山音楽記念館 TEL: 075 - 393 - 0011

主催：Joy of Music & co. ピティナかつらぎステーション

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会、桐朋学園音楽部門同窓会、関西桐朋会

# “悦ちゃんの事”

滋賀 佳子 (小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・オーケストラ パーソナルマネージャー)



1958年私がNYに留学して間もなく、桐朋学園音楽科の後輩である田崎悦ちゃんもフルブライトの奨学生として渡ってきました。私は船でNYに渡り、お下げ髪の悦ちゃんはプロペラ飛行機で、全くの新しい土地に飛び込んできたのです。その頃の日本はとても貧しく、親からの仕送りなど一切無い中、日々生活するのすら大変でした。悦ちゃんも私も、そんな中を必死に生き抜いてきた戦友同志と言えるでしょう。

当時のNYは音楽の黄金時代で、ホロヴィッツ、ルービンシュタインはじめ、カザルス、バーンスタイン…名前を挙げたらきりが無いほどの世紀の名演奏家のつぼでした。悦ちゃんは、目を見張るような好奇心とエネルギーを持ってその中に突入していき、すべての事柄に人一倍の努力を重ねていました。彼女のその後の活躍に、私は折に触れて接することが出来ましたが、特に20世紀の大指揮者であるショルティに認められ、彼の指揮するシカゴシンフォニーで演奏する機会を得て、見事な演奏をしたことは今でも語り伝えられています。私は幸運にもそのコンサートと打ち上げに出席しましたが、ショルティと共演するなどと言うことは、目の当たりにしても夢なのではないかと思ってしまうくらい考えられない出来事です。ピアノでは後にも先にも、日本人では悦ちゃんだけではないでしょうか？

彼女の独特なキャラクターは人々を魅了し、たくさんの恋も失恋もして、私が相談役をつとめたこともしばしばでしたが、それらすべてを音楽のエネルギーに変えてしまう特別な才能があったと思います。彼女は文章表現、ファッション、料理等、クリエイティブなことをとても楽しむ人です。また、あれほど失敗を恐れず、物事に正面からぶつかって行く人を私は知りません。その分、深く傷を受ける彼女でしたが、七転び八起きというか、また勇敢に立ち上がる姿に、私はいつも驚きと感動の念を抱いていました。

30年間NYで真の国際人として生きた後、日本の大自然の中に移り住み、今までに培ったものを表現する現在の彼女の演奏は、彼女の生きた証に他ならないでしょう。日本に住みながら彼女は日本というしがらみを一切持たず、心の中に広い宇宙を持った人だと思っています。私も小澤征爾音楽塾で世界中の人々をつなぎ、若手を育てる仕事に携わっています。その小澤征爾さんやチェロの堤剛さん、そして悦ちゃん等を育てた創立時の桐朋学園—パッション溢れる先生方、父兄、そして我々生徒達が居た寺小屋もどきの青空学校—と同じような信念を持って後進の指導をしている彼女の活動、Joy of Musicにも心から声援を送りたいと思います。

## 日本が生んだ世界のピアニスト 田崎悦子

20世紀の大指揮者ゲオルグ・ショルティに認められ、シカゴ交響楽団定期演奏会のソリストとして数回にわたり共演した、日本人ただ一人のピアニスト。創立間もない桐朋女子高校音楽科を卒業後、フルブライト奨学金を得て日本人留学生もまだまばらなニューヨーク・ジュリアード音楽院に学ぶ。マルボロ音楽祭では、ゼルキン、カザルスなど巨匠たちの薫陶を受けた。その後ニューヨーク在住は30年に及び、国際的に活躍する。アメリカ建国200年祭ではアメリカ人として10人の若手ピアニストのひとりに選ばれた。ブゾーニ国際コンクール入賞後は、ウィーン、ロンドン他ヨーロッパ各地でソロ、コンチェルトの他、ルツェルン等の国際フェスティバルで活躍。これまでに協演した指揮者は、ショルティをはじめ、サヴァリッシュとスイスロマンディ響、スラットキンとセントルイス響、デブリーストとロツテルダム響、小澤征爾など世界の巨匠達である。日本ではN響をはじめ、主要オーケストラと協演の他最近では、2006年から3年がかりでバッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス、ショパン、リスト、バルトーク等を含む21世紀までのピアノ音楽のレパートリーを縦断する6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」を完奏、その魂をゆるがず表現法は「聴き手の心の奥底まで鋭くえぐり出す」(日本経済新聞)と絶賛され、常に独創性と鮮烈なピアニズムで聴く者の魂を揺るがし続けている。これまでに、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール、ピティナピアノコンペティション 特級、浜松国際コンクールの審査員を歴任。米ワシントン大学教授を経て、現在、桐朋学園大学および同大学院特任教授。「田崎悦子のマジックレッスン」で、話題となっているピアノマスタークラス「Joy of Music」ディレクター。

## 田崎悦子 最新アルバム — ドビュッシー & リスト — 若林工房よりリリース!

電話・FAX でのご注文 Tel. 0765-22-2399 Fax. 0765-22-8666  
田崎悦子 HP (<http://www/etsko.jp/>) 他 インターネット上で発売中!